



谷澤 政司 議員

### お寺・神社の文化が、高山の歴史伝統文化及び観光振興に貢献

高山市の歴史伝統文化継承のため、新たに国の伝統的建造物群保存地区の選定を



高山別院のある鉄砲町

■新たに高山別院を中心に江名子川沿いから東山寺院群を、選定する取り組みは、

■新たに選定に向け、文化庁の見解や該地域住民と共に進めていきたい。

■先達の皆さんは永年物心両面でお寺や神社にお仕えして、文化財や伝統行事などを支えて、法要や祭礼などの

形を変えず継承してきたが、近年その体制がくずれかけている。大切な伝統文化継承への取り組みは。

■長い歴史の中で生まれ育まれてきた貴重な財産であり、精神的に豊かさや誇りを与えるものである。次世代へ継承されるよう活動の大切さを啓発する取り組みを進めたい。

#### 高山市平和の日 9月21日

■国際観光都市として全世界へ、新たな取り組みを発信したら。

■市役所庁舎前に平和のシンボルとして鐘の付いたモニュメントを設置する。広島市や長崎市の関係者を招いて平和サミットを開きたい。

#### 旧久美愛病院の跡地利用(大新町5丁目)

■岡崎阜県が検討中と報道があった。この機会にぜひ、隣接道路の信号交差点から合騎橋の間は、交通量が多く、住民の安全確保の点から道路の拡幅を。

■道路の整備は必要と考えている。跡地利用計画の具体化を待つて道路整備計画を検討したい。

■江名子川から北地区は三つの河川と北山急傾斜地域に囲まれ、災害時の避難所は北保育園などあるが機能しなくなるおそれがある。今から、県へ避難所を併設した施設整備をお願いしたらどうか。

■災害時の緊急避難所として配慮するよう働きかけていきたい。

■県が具体的跡地活用するまでの間、市では利用を検討しているか。■消防訓練等に利用すること、現在所有者と調整している。



松山 篤夫 議員

### 「山の日」は飛騨高山へ！キャンペーンの充実を

#### 観光政策について

■「山の日」が制定されたが、市には多くの名峰のほか、宇津江四十八滝のような里山の魅力ある自然資源がある。山の魅力をどう観光戦略に結び付けていくのか。

■市としては期待の持てる祝日。本年は中部山岳国立公園指定80周年でもあり、身近な里山や溪谷、滝など地域の観光資源の活用も含め多様な旅行形態を提案し、誘客に取り組んでいる。

■街道観光とは「歩く」という行動を中心にした「体験観光」であり、また、文化や歴史に接する「学習観光」の要素を含んだ観光である。これまでの観光対象

を「街道」という角度から見直すことで、新しい魅力を発見することができると。今後の活用計画は。

■高山の魅力ある観光資源のひとつと考えており、「ぶり街道」も全国に宣伝している。

■海外戦略として北米への誘客活動をどう位置づけているのか。

■特にアメリカからは、旅行単価が高い個人旅行での割合が全体の9割を超えており、重要地域に位置付け積極的な誘客活動を行っており、実際のツアー造成につながる具体的な動きが出てきている。

#### 認知症対策について

■認知症高齢者が安心して住みなれた地域で暮らすことができる

ネットワーク作りが必要である。地域の見守りや搜索態勢の強化などのサポート体制作りへの市の対応策は。



#### 「文化芸術が薫るまち」の実現について

■文化芸術祭だけで「高山市文化芸術振興指針」が目指す「文化芸術が薫るまち」が実現されるのではない。今後どのような事業を考えているか。

■新たな文化芸術の発信事業などの取り組みを積極的に行っていく。